



# 平成24年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 三井海洋開発株式会社  
コード番号 6269 URL <http://www.modec.com/jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮崎 俊郎

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 高野 育浩

TEL 03-5290-1200

四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年12月期第3四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第3四半期	128,251	63.2	2,315	—	4,079	88.2	1,962	△18.1
23年12月期第3四半期	78,578	△31.7	△3,023	—	2,167	△48.5	2,397	△0.6

(注) 包括利益 24年12月期第3四半期 1,050百万円 (—%) 23年12月期第3四半期 △6,608百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第3四半期	42.28	—
23年12月期第3四半期	51.65	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第3四半期	133,376	52,063	35.0
23年12月期	124,130	52,230	38.1

(参考) 自己資本 24年12月期第3四半期 46,630百万円 23年12月期 47,354百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	12.50	—	12.50	25.00
24年12月期	—	13.75	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	13.75	27.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	150,000	15.4	—	—	5,000	△1.1	3,500	14.1	75.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
  - ④ 修正再表示 : 無

(注)「会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更」に該当します。詳細は、添付資料3ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期3Q	46,408,000 株	23年12月期	46,408,000 株
② 期末自己株式数	24年12月期3Q	663 株	23年12月期	663 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期3Q	40,407,337 株	23年12月期3Q	46,407,337 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※業績予想における営業利益の開示について

・当社グループは海外での事業を中心としており、資金の決済は大半が外貨建てで行われておりますが、これらの取引を円貨に換算する為替レート並びに決算に際して適用する為替レートにより営業損益と営業外損益との入線りが発生するため、営業利益の予想が難しい状況にあります。従って、現時点では営業利益の予想を開示しておりませんが、期末決算に際して予想の開示が可能となった時点で速やかに開示を行う予定であります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要や企業の設備投資を背景として回復傾向が見られるものの、世界経済の減速による足踏みも見られ、依然として厳しい状況が続いております。

原油価格についてはイランに対する制裁等による供給懸念とエネルギー需要に対する見通しが交錯しているもののWTIは1バレル90ドル台という高い水準で推移しました。こうした環境下、ブラジルやアフリカ海域では多くの海洋油田・ガス田開発が計画されており、当社グループが特化する浮体式海洋石油・ガス生産設備に関する事業は安定的な成長が見込まれます。

こうした状況のもと、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、Petrobras社向けCernambi South鉞区FPSOのオペレーションサービス及び既存プロジェクトにおける設計変更等により受注高が91,673百万円（前年同期比63.9%減）となりました。売上高は、FPSOの建造工事の進捗と関係会社が提供するチャーター及びオペレーションサービスなどにより128,251百万円（前年同期比63.2%増）となりました。

利益面では、FPSOの順調な進捗と設計変更による売上の計上等により、経常利益は4,079百万円（前年同期比88.2%増）となりました。一方で、経常利益に占めるリース事業を行っている持分法適用関連会社による持分法投資利益が減少したこと等により四半期純利益は1,962百万円（前年同期比18.1%減）となりました。

なお、当社グループは、浮体式石油生産設備の建造及びこれに関連する各種サービスを提供する単一の事業を展開しているため、セグメント別の業績等の記載は省略しております。

(参考)

当第3四半期連結累計期間における連結損益、持分法適用関係会社の損益の当社出資比率相当額並びに未実現利益の損益への影響額は以下のとおりとなっております。

(単位:百万円)

	当第3四半期 連結累計期間	持分法適用 関係会社 当社出資 比率相当額	持分法投資 利益調整	小 計 (持分法投資 利益調整後)	未実現利益 影響額控除 (消去及び 実現に係る 影響額)	合 計 (未実現利益 影響額控除後)
営業利益	2,315	4,622	—	6,937	1,112	8,050
経常利益	4,079	1,647	△1,166	4,560	1,112	5,673
法人税等	1,549	388	—	1,938	461	2,399
少数株主利益	540	—	—	540	25	565
四半期純利益	1,962	1,166	△1,166	1,962	625	2,588

(注) 本表は、連結損益、持分法適用関係会社の損益の当社出資比率相当額、及び未実現利益の消去並びに実現に係る影響額を、当社が独自に算出して単純合算及び控除したものであり、有限責任あずさ監査法人によるレビューは受けておりません。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産の状況は、売上債権の回収時期と買掛金の支払い時期のバランスの変動により、前年度末から現金及び預金が増加したことにより、前連結会計年度末比9,245百万円増加して133,376百万円となりました。

負債も借入金の返済が進んだものの、買掛金の増加により、前連結会計年度末比9,412百万円増加して、81,313百万円となりました。

純資産は、繰延ヘッジ損益が減少したこと等により、前連結会計年度末比167百万円減少して52,063百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年12月期の連結業績予想につきましては、平成24年2月16日に公表いたしました連結業績予想から変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用に関しては、一部の連結子会社において、主として当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第2四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

### 3. 四半期連結財務諸表

#### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	17,320	30,018
売掛金	48,486	41,677
たな卸資産	2,315	4,807
短期貸付金	6,244	5,773
その他	7,696	9,328
貸倒引当金	△345	△308
流動資産合計	81,717	91,296
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	11,462	10,074
その他（純額）	500	850
有形固定資産合計	11,963	10,925
無形固定資産		
のれん	3,230	3,030
その他	3,199	3,218
無形固定資産合計	6,429	6,248
投資その他の資産		
投資有価証券	10,901	11,896
関係会社長期貸付金	8,754	8,567
その他	4,364	4,441
投資その他の資産合計	24,020	24,905
固定資産合計	42,413	42,079
資産合計	124,130	133,376
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	46,232	53,915
短期借入金	1,999	1,551
1年内返済予定の長期借入金	3,459	4,188
未払費用	3,878	5,258
未払法人税等	2,746	3,731
前受金	1,525	1,106
賞与引当金	65	73
役員賞与引当金	20	7
保証工事引当金	1,889	2,082
受注工事損失引当金	—	226
その他の引当金	74	80
その他	896	985
流動負債合計	62,788	73,206

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>固定負債</b>		
長期借入金	5,255	3,356
退職給付引当金	168	163
その他	3,687	4,587
<b>固定負債合計</b>	<b>9,111</b>	<b>8,106</b>
負債合計	71,900	81,313
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	20,185	20,185
資本剰余金	20,915	20,915
利益剰余金	23,027	23,771
自己株式	△1	△1
<b>株主資本合計</b>	<b>64,127</b>	<b>64,871</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
<b>その他有価証券評価差額金</b>	<b>△11</b>	<b>△1</b>
繰延ヘッジ損益	△6,579	△7,972
為替換算調整勘定	△10,182	△10,267
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>△16,772</b>	<b>△18,241</b>
少数株主持分	4,876	5,433
純資産合計	52,230	52,063
<b>負債純資産合計</b>	<b>124,130</b>	<b>133,376</b>

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
売上高	78,578	128,251
売上原価	76,015	119,174
売上総利益	2,563	9,077
販売費及び一般管理費	5,587	6,761
営業利益又は営業損失(△)	△3,023	2,315
営業外収益		
受取利息	1,065	1,005
受取配当金	3	62
持分法による投資利益	6,121	1,166
その他	176	349
営業外収益合計	7,365	2,583
営業外費用		
支払利息	485	365
為替差損	1,302	286
その他	386	167
営業外費用合計	2,174	819
経常利益	2,167	4,079
特別利益		
関係会社株式売却益	65	—
特別利益合計	65	—
特別損失		
投資有価証券評価損	—	27
特別損失合計	—	27
税金等調整前四半期純利益	2,233	4,052
法人税、住民税及び事業税	597	3,244
過年度法人税等	41	109
法人税等調整額	△895	△1,803
法人税等合計	△257	1,549
少数株主損益調整前四半期純利益	2,490	2,502
少数株主利益	93	540
四半期純利益	2,397	1,962



四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,490	2,502
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2	10
繰延ヘッジ損益	△1	187
為替換算調整勘定	△513	△59
持分法適用会社に対する持分相当額	△8,585	△1,590
その他の包括利益合計	△9,098	△1,451
四半期包括利益	△6,608	1,050
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△6,359	493
少数株主に係る四半期包括利益	△248	556

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。